

「政策のチカラが選挙を変える」 ～マニフェストスイッチプロジェクト～

2015
統一地方選挙
【緊急企画】

2014年12月の衆議院議員選挙は、戦後最低の投票率となりました。選挙をもっと面白くして、たくさんの方がきちんと政策で選んで投票に行くようにするためにはどうしたらよいのでしょうか。インターネット選挙解禁後はじめてとなる、次の統一地方選挙に向けて、地域から日本を変えるためのプロジェクトをスタートします。



2月4日(水)

※参加費無料。定員になり次第締め切ります

- 日時：2015年2月4日（水）14時～
- 場所：早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール（新宿区西早稲田1丁目20-14）
- 主催：早稲田大学マニフェスト研究所
- 共催：LM推進首長連盟、LM推進地方議員連盟、LM推進ネットワーク
- 後援：公益財団法人明るい選挙推進協会
- 協力：公益社団法人日本青年会議所、一般社団法人リンクデータ、NPO法人YouthCreate、NPO法人ドットジェイピー、NPO法人一新塾、政策シンクタンクPHP総研、一般財団法人日本政策学校、学生団体「選挙へGO!!」、CreateFuture山梨、VOTE FOR NAGANO、月刊ガバナンス編集部、日本経済新聞社産業地域研究所、第一法規『議員NAVI』、西日本新聞社、ザ選挙、政治山、株式会社コパイロット、株式会社ダイアログ、政策支援合同会社、株式会社グリーンシップ、ほか
- お申込：早稲田大学マニフェスト研究所HP（<http://www.maniken.jp/>）から

◆プログラム

【第一部】14：00～16：00 いま、なぜ「政策のチカラ」なのか

- 「（仮）緊急調査：有権者はなぜ政策を読まないのか」
早稲田大学マニフェスト研究所
- 「（仮）政策型選挙で勝つ～自身の当選経験を踏まえて～」
熊谷俊人（千葉市長）、福田紀彦（川崎市市長）、大西一史（熊本市市長）
- 「（仮）新しい選択基準と覚悟で、有権者に問う」
今村岳司（西宮市長）、自民党横浜市連、民主党京都府連

【第二部】16：00～17：00 マニフェストスイッチプロジェクト

- 「（仮）統一地方選挙におけるそれぞれのアクション」
マニフェストスイッチプロジェクトチーム
リンクデータ、YouthCreate、日本青年会議所、模擬選挙推進ネットワーク、学生団体「選挙へGO!!」、CreateFuture山梨、VOTE FOR NAGANO、龍馬プロジェクト、LM推進地方議員連盟、中野市選挙管理委員会、松山市選挙管理委員会、ほか ※複数団体と調整中

【最終講義】18：00～19：00 北川正恭 早稲田大学最終講義

- 「生活者起点の政治・行政～理論と実践～」
マニフェスト提唱者である北川教授が、これまでの総括と今後の展望を語ります

【マニフェストスイッチプロジェクトとは？】

2015年4月の統一地方選挙に向け、全国の候補者にマニフェストの統一フォーマットの使用などを提案するプロジェクトのことです。

2003年に北川正恭元三重県知事が提唱し全国に広がったマニフェスト型選挙ですが、近年は候補者が掲げるマニフェストと有権者が重視する課題などとのずれが指摘され、政治離れや低投票率といった問題も出ています。さらに自治体の借金が増加し、有権者も候補者も**政策の選択**が迫られています。

そこでプロジェクトでは、**マニフェストの検証や比較**を可能にするため統一フォーマットを作成。候補者から寄せられたマニフェストをネット上で**オープンデータ**として公開、**有権者が自由に利活用**でき、**政策や人柄の比較が簡単**にできるようにします。4年後には、活動状況も検証する予定です。

《 FAX用 参加申込み用紙 》

参加ご希望の方は、下記にご記入の上、FAXにてお申込みください。

お名前	
ご所属	
電話番号	
メールアドレス	
参加内容	<input type="checkbox"/> 14時 ～ 統一地方選挙イベント <input type="checkbox"/> 18時 ～ 北川正恭 最終講義 <input type="checkbox"/> 19時半～ 感謝の会 ※感謝の会はリーガロイヤルホテル東京にて開催（会費8000円）
備考	

FAX
送信先



早稲田大学マニフェスト研究所 担当：青木、永尾

03-6214-1186

お問合せ／ TEL:03-6214-1315